

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	2階からの避難経路が階段に限られている事	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の安全の確保 ・マニュアルの徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時のマニュアルの作成 ・避難経路になる場所の整理整頓、障害物を置かない ・居室の整理整頓を行う ・燃えやすい物を施設周りに置かない ・火の元を離れる時は、火を消し、ながら調理をしない ・普段の生活の中で、利用者様も交えて話をしたり、訓練を行う。 	12ヶ月
2		家族にホームでの様子をより伝えたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・伝える機会を増やす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報(新聞など・個人のお便りなど)を発行 ・面会時、掲示等を見ていただいたり、最近の様子・エピソード等をお話させていただく。 ・家族の参加の行事や催し物などを提案する 	12ヶ月
3		利用者様の状態を維持したい	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の状態に合わせ、維持できる介護 	<ul style="list-style-type: none"> ・頭と身体を使ったレクを定期的に継続的に持つ。 ・リハビリ職員とも相談し、職員が一緒に出来るリハビリを提供する。 ・残存機能の維持に心がけ、意欲の出る声掛けし『待つ介護』を行う ・職員間で情報の共有を図り、ケアの内容や状態の話し合いを行う 	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

